

徳島県立ひのみね支援学校

1 学校の概要

- ① 生徒数 小学部 23名(男11名 女12名)
中学部 15名(男10名 女5名)
高等部 19名(男10名 女9名)
計 57名(男31名 女26名)

- ② 校訓 「強く 明るく たくましく」
めざす学校

- (1)徳島赤十字ひのみね総合療育センター
(医療)と連携・協力した学校
- (2)命の教育と人権教育を基軸にした学校
- (3)ICF(国際生活機能分類)の理念にもとづくユニバーサルな学校
- (4)センター的機能による地域貢献を積極的に行う学校

- ③ 環境目標・テーマ

私たちの未来, 地球の未来のため, 環境に優しい学校づくりに取り組みます。
～私たちができることをしっかり考えて, 実践します。～

- 1 「節電」「ごみ分別」「リサイクル」に取り組む実践的な児童生徒・組織づくり
- 2 保護者と共に地域の環境美化に取り組む学校づくり

2 行動方針

- ① 節電・節水・環境美化・資源の有効利用に努めます。
- ② ごみの分別に努めます。
- ③ リサイクル活動を行います。
- ④ 地域の清掃活動に取り組めます。

3 行動

- ①行動方針・役割分担を校内に掲示した。
- ②各教室に節電・節水・教室美化・ごみ分別を呼びかけるポスターを掲示した。
- ③電気と水の使用量を毎月調べて, グラフ化し
発表した。
- ④各クラスで「節電・節水・教室(ごみ分別)」
について, 毎日チェックし結果を発表した。
- ⑤リサイクル活動として, ペットボトルのキャ
ップ集めを新たに始めた。



ごみの分別

行動方針・ポスター・新ISO便りの掲示 ブドウ棚と花の栽培



- ⑥各学部で、学校周辺等のごみ拾いを児童生徒・教員が外気浴を兼ねて実施した。
- ⑦中庭にブドウ棚と芝生の育成をした。
- ⑧各学部のクラスでは、プランターで花や野菜を育て観察日記を付け、廊下に掲示した。



金長神社の清掃活動（小学部）



ミニトマトの栽培（中学部）

- ⑨校内に「新ISO掲示板」を設定し、行動方針・役割分担の他、児童生徒の活動などを紹介した。保護者にも月1回の参観日に見ていただいた。
- ⑩高等部の生徒が交流及び共同学習で、近隣の高校生と一緒にプランターに花を植え、地域の公共施設（市立図書館・金長だぬき郵便局）などに配布した。



配布したプランター（高等部）

- ⑪コピー用紙や印刷した更紙の使用枚数を毎月記録・発表して、資源の有効利用を呼びかけ促進している。
- ⑫「新ISO便り」（A3版）を1学期末に発行し、新ISOの取り組みを紹介・報告し、保護者にも協力を呼びかけた。（3学期末にも発行の予定）
- ⑬ホームページで「新学校版環境ISO」の活動について紹介した。

4 具体的効果

- ◆ 「新学校版環境ISO」の実施校として、未来を見据えたエコな活動をはじめ、節電・節水・ゴミの分別・教室美化・リサイクルなどに対する児童生徒及び教職員の意識の向上が図れた。
- ◆ ホームページや「新ISO便り」を発信することで、保護者や地域との連携の一助となった。

5 改善点

- ◆ 今後も定期的な内部評価・審査を行い、行動方針及び計画の見直しや改善に努める。
- ◆ 児童生徒と教職員・保護者が一緒に実施できる活動を、可能な限り増やす。
- ◆ ホームページや「新ISO便り」の内容をより充実させる。